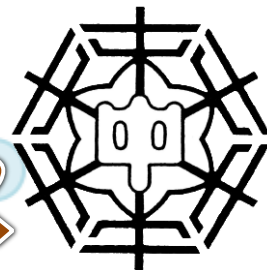




# 北山中学校・末広中学校 統合協議会ニュース



《第6号》平成28年10月発行

## □ 第6回統合協議会を開催しました □

9月14日（水）に第6回「北山中学校・末広中学校統合協議会」を開催しました。各部会からの協議概要の報告のほか、北陵中学校の校歌の歌詞及び校章デザインについて、また、北陵中学校の校訓及び教育目標、学校、家庭、地域での具体的な取組について協議し、それぞれ部会提案が了承されました。



### 『校名・校歌・校章に関する部会』からの報告及び協議

阿部部会長（末広中校長）から、北陵中学校の校歌及び校章デザインの作成について、校歌の作曲者を中学生の音域なども考慮して中学校の音楽教諭である岩崎正さんを選考したこと、校歌の歌詞及び校章デザインの募集結果として、歌詞37作品、デザイン34作品の応募状況となったこと、歌詞と校章デザインについて、各作成要領等を踏まえ部会選考を行ったこと。以上の報告がありました。

校歌の歌詞及び校章デザインについて、部会提案を基に協議し、下記の作品を選考しました。



阿部部会長  
（末広中校長）

### 校歌の歌詞

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <p>1番 われらの海は 紺碧に<br/>海原はるか みつめつつ<br/>北陵 北陵 よりよく学び<br/>このふるさとの 人となれ</p> | <p>2番 われらの空は 天高く<br/>希望を友と はばたかせ<br/>北陵 北陵 よりよく語り<br/>このふるさとの 風になれ</p> | <p>3番 われらの道は 悠遠に<br/>夢をいだきて 歩みつつ<br/>北陵 北陵 よりよく生きる<br/>このふるさとの 明日になれ</p> |
|--|--|--|

【作詞者】 宮澤 知さん  
～ 作品への思い ～

北陵中学校の生徒は常に世界を見つめつつ、ふるさと小樽の大切な人材として育つことが求められます。「よりよく」と「ふるさと」の歌詞を繰り返すことで、心を奮い立たせ、未来を切り拓く若者としての自覚を促し、生徒自身と仲間への強いメッセージとしました。

### 校章デザイン



【制作者】 工藤和久さん  
～デザインの意味やモチーフなど～

北陵中学校の「H」の文字と小樽の「ガス灯」、「翼」を基調に未来に灯をともし、羽ばたく北陵中学校を象徴的に表現しました。

また、翼は赤色で太陽、ガス灯は橙で光と実り、Hの左側は緑系で大地と青葉、Hの右側は青系で空と海、運河を表し、豊かな自然と風土に恵まれた小樽市を明快にイメージしました。

## 『学校づくり部会』からの報告及び協議

齋藤部会長（北山中教頭）から、北陵中学校の新しい学校づくりに向けて、部会での意見交換や、児童生徒や保護者からのアンケート結果を参考に、校訓や教育目標、学校、家庭、地域での具体的な取組について、「北陵中学校のグランドデザインの具体」を部会案としてまとめたことが報告され、協議の結果、了承されました。



齋藤部会長  
(北山中教頭)

※「北陵中学校グランドデザインの具体」は、紙面の都合上、下記に取組内容の主要な項目のみを記載しています。詳細については、小樽市ホームページをご覧ください。

### 北陵中学校 グランドデザインの具体（学校経営方針の骨子）【抜粋】

校 訓 「よりよく創る」

教育目標 「小樽の未来をつくる 北陵生の育成」

○深く学び、考え、表現できる生徒 ○豊かに人とつながり、思いやりのある生徒 ○たくましく心身を鍛え、自らを律する生徒  
※教育の目標は社会に有為な人材を育てることにある。その根幹を貫くのは今よりもさらにとる向上心である。「創る」とは「ゼロ」からの創造である。熟考し、人と知恵を出し合い、あるべき姿を追い求め、形として表すことがこれからの時代を生き抜く子どもたちには必要な力である。世界に羽ばたく北陵生となるべく、3つの人づくりを目標として掲げる。

#### 知の柱

#### 徳の柱

#### 体の柱

#### 「英語教育」、「ふるさと教育」、「命の教育」

○学校の取組

- 1：学力向上
- 2：英語教育の充実・強化
- 3：特別支援教育の充実
- 4：家庭学習の定着

○家庭の取組

- 1：家庭における生活リズムの確立

○地域の取組

- 1：学習支援活動
- 2：職場体験支援
- 3：出前授業

○学校の取組

- 1：生徒指導方針の徹底
- 2：道徳教育の充実
- 3：いじめ問題、不登校等への対応
- 4：読書活動の推進
- 5：生徒会活動の活性化

○家庭の取組

- 1：会話を大切にしたり子育て
- 2：親子で進める情報モラル運動

○地域の取組

- 1：ふるさと教育支援活動
- 2：地域ボランティア活動

○学校の取組

- 1：体力向上のための体育授業の工夫・改善
- 2：命の教育の充実
- 3：生活習慣の改善
- 4：心と体を鍛える部活動の推進

○家庭の取組

- 1：望ましい食習慣、運動習慣の形成
- 2：健康管理

○地域の取組

- 1：安全指導における地域の見守り活動
- 2：部活動の外部指導者の協力
- 3：地域産業と食を考える取組

○その他

「コミュニティースクール」「連携型小中一貫校」「土曜授業」の導入など、道や市の教育政策を受けて今後検討

## 『学校支援部会』からの報告



相澤部会長  
(末広中教頭)

相澤部会長（末広中教頭）から、通学の安全確保について、主な通学経路となることが見込まれる道路や注意箇所について意見交換を行ったこと、両中学校の通学安全マップなどを参考に北陵中学校の通学安全マップを作成していくこと、事務局からバス通学助成制度について説明があったことが報告されました。

また、北陵中学校のPTA組織について、両校PTAを中心に規約等の検討を行っていくことが報告されました。

## 問合せ先

第7回統合協議会の日程は、決まり次第、市ホームページでお知らせします。

事務局 小樽市教育委員会 適正配置担当

電話 0134-32-4111（内線 537） FAX 0134-33-6608

メール [gakko-tekisei@city.otaru.lg.jp](mailto:gakko-tekisei@city.otaru.lg.jp)

小樽市 学校再編

検索